



▲1回戦でサヨナラ勝ちを収め、校歌を斉唱する河浦高校・軟式野球部の選手たち

全国大会でベスト8

～河浦高校・軟式野球部が大健闘～

8/25~31
河浦

第53回全国高等学校軟式野球選手権大会が、8月25日から同31日まで兵庫県の明石公園野球場などで開かれ、南部九州大会で優勝した河浦高校・軟式野球部が出場しました（3年ぶり14回目）。1回戦は富山商に4対3のサヨナラで勝利。続く準々決勝では滝川西（北海道）と対戦し、1対3で惜しくも敗れましたが、選手たちは大健闘しました。球場には、関西熊本県人会や地元・河浦の皆さん、安田市長などが応援に駆けつけ、大きな声援を送っていました。



▲11月上旬に見ごろとなる予定です。お楽しみに！

巨大迷路づくりに初挑戦！

～ひまわりの種まき作業～

8/30
栖本

8月30日、栖本温泉センターに隣接する干拓地195aの田んぼで、ひまわりの種まき作業が行われました。これは、「冬にひまわりが咲くまち・栖本」を広くPRしようと毎年実施されているものです。当日は、同地区振興会環境部会や同町環境保全ひまわり部会、川下子ども会の会員など約50人が参加。今年は、ひまわりの巨大迷路づくりに初挑戦。広大な面積での作業に、ときには種をまく場所に迷いながらも、和気あいあいと作業が進められていました。



▲夕食のチャーハン作りに励む子どもたち

小学生23人が親元を離れて生活

～栢宇土子どもランド・通学合宿～

9/1~6
本渡

栢宇土小学校の4～6年生23人が親元を離れ、同町公民館で炊事や寝泊りをしながら学校に通う「通学合宿」が、9月1日から同6日までの5泊6日の日程で行われました。これは、子どもたちの自主性や協調性を伸ばそうと、同校PTA会員などでつくる栢宇土子どもランド実行委員会が実施しているものです。子どもたちは家族と会えず、テレビやお菓子などが禁止された生活の中、仲間と協力しながら炊事や洗濯などに一生懸命、取り組んでいました。



▲最優秀賞に輝いた小島瑞萌さん（御所浦小学校5年）

小学生9人が元気よく発表！

～童話発表御所浦地区大会～

9/4
御所浦

第47回童話発表御所浦地区大会が9月4日、御所浦小学校体育館で行われました。これは、子どもたちに読書に親んでもらおうと、市教育委員会が毎年実施しているものです。同大会には、御所浦・御所浦北小学校から代表9人が参加。保護者や教員ら約30人の聴衆が見守る中、身振り手振りを交えながら、日ごろの練習の成果を元気よく発表しました。その結果、最優秀賞には御所浦小学校5年の小島瑞萌さんが選ばれました。おめでとうございます。



Treasure Island Topics

宝島の話



▲ラムネを一気に飲み干す子どもたち

帰省者と地元住民が盆踊りで交流

～上津浦地区盆踊り大会～

8/14
有明

お盆で帰省した人たちに地元住民と交流を深めてもらおうと8月14日、「上津浦地区盆踊り大会」が旧上津浦小学校跡地で開かれました。同地区振興会（本田博喜会長）の主催で今年で5回目。当日は、帰省者や地元住民など約700人が会場に訪れ、有明音頭などの輪踊りやカラオケ大会、地元出身の演歌歌手・天草二郎さんの歌謡ショーなどを楽しんでいました。熊本市から帰省していた女性は「昔を思い出しました。来年もまた参加したい」と話していました。



▲おばあちゃんたちに教わって、わらざうり完成！

子どもとお年寄りが交流図る

～わらざうり作り体験～

8/22
倉岳

浦地区ふれあいいきいきサロンと浦地区振興会・青少年育成部会が8月22日、稲わらを使った昔ながらの「わらざうり作り体験」を倉岳老人憩いの家で行いました。これは、子どもたちとお年寄りの交流を図ろうと実施されたものです。当日は、地元の小学生と同サロンの会員、総勢約40人が参加。子どもたちはお年寄りの指導を受けながら、慣れない手つきで稲わらを編み、わらざうりが完成すると早速、うれしそうに履いていました。



▲女子高校生バンド「ギャルソン」の演奏

バンド演奏や映画などを楽しむ

～サンセットメモリーズインえびすビーチ～

8/23
倉岳

地域づくり団体・くらたけ応援塾（田中純久塾長）が、野外での映画などを楽しんでもらおうと8月23日、「サンセットメモリーズインえびすビーチ」を開催しました。初めて実施されたこの催しには、家族連れなど約100人が参加。悪天候となったため、屋内での実施となりましたが、えびす太鼓や高校生バンドの演奏の後、映画「シャークテイル」が上映され、子どもたちは「大画面で見る映画は、迫力があっておもしろい」と大喜びしていました。